

「虐待についてきちんと理解したい」「正しい支援のあり方を学びたい」なら

“出張”虐待防止セミナー

(7)

オンライン
対応可

ねらい・基本プログラム

高齢者・障害者への

虐待が起こる背景や予防・防止について考えます。

どのような対応が虐待になるのか、なぜ虐待が起きてしまうのか等、虐待に関する基本的な知識を学び、支援者としての職業倫理を改めて見つめ直します。また、虐待防止のための具体的な取り組みを学び、虐待が起こらない環境づくりを学びます。

【標準研修時間 120分】

1. 虐待とは何か

様々な形態の虐待、無自覚な虐待

2. 虐待の背景

虐待者と被虐待者の特徴や、虐待の要因

3. 虐待の程度に応じた対応方法

ネットワークの在り方

4. 虐待への具体的な対応

虐待防止の取り組み

講師

浦 秀美(うら ひでみ)氏

長崎国際大学人間社会学部社会福祉学科講師



介護福祉士・社会福祉士・高校教諭(福祉)・保育士・介護支援専門員

長崎県生まれ。長崎県内の特別養護老人ホームでの実務経験を経て長崎国際大学講師として主に介護福祉士養成に携わっている。養成校での介護福祉士養成に加え、現場の介護職員を対象とした介護人材確保や介護人材育成に関する取り組みも行っている。また、福祉実践を経験した実践研究者としての取り組みも始めている。

おススメポイント

これでいいのかなと思うケアがありませんか？グループワーク等を通して、虐待の原因になっているものを一緒に考えます。不適切なケアをしていないか改めて見直し、未然に虐待を防ぐ取り組みを一緒に考えます。

- ◆受講対象種別／高齢者：○、障害者：○、児童：×、保健・医療：○
- ◆定員／5～60名程度(オンラインの場合は、40名まで)

～研修受講者アンケートより～

【アンガーマネジメントセミナー】

- 普段イライラしていることが多いです。非常に勉強になりました。
- 自分が何に腹を立てやすいのかを知れて良かったと思います。
- 日頃考える事のない「怒り」について考え知る良い機会となりました。

【接遇セミナー(応用編)】

- 自分はまだまだ思いやりが足りないと実感しました。今後共感の心で利用者に寄り添っていきたいです。
- 相手の立場になって接する、共感すること、大変勉強になりました。
- 改めて介護を見直すことができました。

【リスクマネジメントセミナー】

- リスクマネジメントについて当施設においてもヒヤリハットの報告や支援手順書など作成していましたが不十分なところが多々あり、原因究明においても深くまで多角的に掘り下げる事ができていないと振り返ってみて思いました。支援計画における見守りの記入はよく行っており、大変はっとさせられました。

【防災カアップセミナー】

- イメージをすること、災害に合った際の判断、知識が重要だと学びました。
- 学ぶことがたくさんあり、引き続き研修を受けたいと思いました。
- 災害をイメージし日頃から備えておくことが大切だと改めて感じました。何かを決断しなくてはならない時どの選択をしても良い点、悪い点があり難しく感じた。